



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日
東

上場会社名 アサガミ株式会社 上場取引所
コード番号 9311 URL <https://www.asagami.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村健一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 秋山卓也 (TEL) 03-6880-2200
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	8,434	4.6	287	△10.2	356	△10.3	105	△17.1
2026年3月期第1四半期	8,060	△0.1	320	116.9	397	71.8	127	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 514百万円 (148.1%) 2026年3月期第1四半期 207百万円 (114.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	74.42	—
2026年3月期第1四半期	89.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	44,826	23,899	53.0
2026年3月期	45,456	23,583	51.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 23,770百万円 2026年3月期 23,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	140.00	140.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,401	0.6	205	△58.4	237	△57.8	△204	—	△144.59
通 期	38,103	△2.6	2,029	△21.4	2,074	△22.2	1,252	△29.7	885.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社（社名） 、除外 1社（社名） ホワイト・トランスポート株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	1,418,000株	2026年3月期	1,418,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,469株	2026年3月期	3,469株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	1,414,531株	2026年3月期1Q	1,414,531株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価の上昇傾向が継続される中、その要因の一つである中東情勢はいまだ終息せず、今後も米国の政策や海外の紛争の影響等を注視する必要がある、依然として先行きは不透明な状況となっております。

物流業界では、ドライバーの有効求人倍率が低下傾向にありますが、他業種と比較すると依然として高く、燃料価格も高水準で推移していること等により、厳しい経営環境が続いております。不動産業界では、都心オフィスにおける空室率の低下が継続し、賃料は上昇しております。印刷業界の婚礼分野では、婚姻件数が下げ止まり傾向にあるものの、低水準で推移しております。新聞分野についても、発行部数の減少傾向は変わらず、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取り組みを行ってまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は8,434百万円（前年同四半期比4.6%増）、営業利益は287百万円（前年同四半期比10.2%減）、経常利益は356百万円（前年同四半期比10.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は105百万円（前年同四半期比17.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（物流事業）

当事業のうち、倉庫部門につきましては、主に一部商材の取扱いが終了したことにより売上高は418百万円（前年同四半期比10.7%減）となりました。

港湾フォワーディング部門につきましては、主に航空貨物や建設機械の輸出入取扱量、製鉄関連の作業量等が増加したことにより売上高は1,911百万円（前年同四半期比14.4%増）となりました。

運輸部門につきましては、主に国内の需要動向を受けた鋼管材に係るクレーン作業量、運送業務に付帯する庫内作業量および建設機械の輸送量等が増加したことにより売上高は3,598百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。

この結果、当事業の売上高は5,928百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益は701百万円（前年同四半期比12.6%増）となりました。

（不動産事業）

当事業につきましては、一部の受託物件における契約満了により売上高は866百万円（前年同四半期比1.5%減）、営業利益は修繕費や減価償却費等の減少により458百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

（印刷事業）

当事業につきましては、新聞分野における新聞印刷物の発行部数の減少および婚礼分野における市場の縮小傾向を受けて、婚礼印刷の受注件数は減少となりました。

この結果、当事業の売上高は1,905百万円（前年同四半期比1.4%減）、修繕費等の増加も一因となり営業損失は310百万円（前年同四半期は営業損失234百万円）となりました。

（その他）

当事業につきましては、主に建設工事関連の工事量減少により売上高は162百万円（前年同四半期比5.4%減）、営業利益は17百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ629百万円減少し、44,826百万円となりました。これは主に、株価の変動等により投資有価証券が611百万円増加した一方、現金及び預金が980百万円、減価償却等により有形固定資産が204百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ945百万円減少し、20,927百万円となりました。これは主に、短期借入金が458百万円、賞与額の確定に伴う振替等により流動負債のその他に含まれる未払費用が672百万円、繰延税金負債が132百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が316百万円、電子記録債務が109百万円、未払法人税等が268百万円、賞与引当金が278百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が493百万円、長期借入金が678百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ315百万円増加し、23,899百万円となり、自己資本比率は53.0%となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が409百万円増加した一方、配当金の支払等により利益剰余金が90百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想について、現時点においては、2026年5月15日発表の予想数値に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,456,102	6,476,079
受取手形、売掛金及び契約資産	3,761,865	3,756,219
電子記録債権	1,025,112	932,830
商品及び製品	29,891	30,558
仕掛品	3,509	8,899
原材料及び貯蔵品	666,423	662,055
その他	806,335	781,969
貸倒引当金	△708	△586
流動資産合計	13,748,530	12,648,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,526,917	4,416,837
機械装置及び運搬具（純額）	1,581,460	1,482,247
土地	16,601,187	16,601,187
その他（純額）	611,906	616,921
有形固定資産合計	23,321,472	23,117,193
無形固定資産		
借地権	1,107,626	1,107,626
その他	315,441	326,315
無形固定資産合計	1,423,068	1,433,942
投資その他の資産		
投資有価証券	3,856,603	4,467,763
長期貸付金	358,835	349,477
繰延税金資産	757,406	821,471
退職給付に係る資産	78,833	78,724
その他	1,958,345	1,956,379
貸倒引当金	△46,386	△46,223
投資その他の資産合計	6,963,637	7,627,592
固定資産合計	31,708,177	32,178,727
資産合計	45,456,708	44,826,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,696,097	2,379,890
電子記録債務	582,834	473,205
短期借入金	3,165,771	3,623,821
未払法人税等	648,052	379,945
賞与引当金	418,098	139,147
損害賠償引当金	86,765	86,765
その他	2,301,759	2,489,969
流動負債合計	9,899,378	9,572,743
固定負債		
長期借入金	5,047,779	4,369,430
繰延税金負債	309,710	441,994
再評価に係る繰延税金負債	2,617,606	2,617,606
役員退職慰労引当金	1,576,420	1,591,210
退職給付に係る負債	1,375,903	1,348,554
長期預り金	797,857	796,371
その他	248,250	189,270
固定負債合計	11,973,528	11,354,437
負債合計	21,872,907	20,927,181
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,189,000	2,189,000
資本剰余金	32,425	32,425
利益剰余金	13,955,945	13,865,298
自己株式	△13,355	△13,355
株主資本合計	16,164,015	16,073,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,788,808	2,198,320
土地再評価差額金	5,498,481	5,498,481
その他の包括利益累計額合計	7,287,289	7,696,801
非支配株主持分	132,496	129,402
純資産合計	23,583,801	23,899,572
負債純資産合計	45,456,708	44,826,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年 4月 1日 至 2026年 6月30日)
売上高	8,060,153	8,434,751
売上原価	6,516,292	6,874,063
売上総利益	1,543,860	1,560,687
販売費及び一般管理費		
役員報酬	121,796	122,904
給料手当及び賞与	386,498	376,077
賞与引当金繰入額	40,059	39,608
退職給付費用	14,366	15,979
役員退職慰労引当金繰入額	18,781	14,789
貸倒引当金繰入額	261	—
その他	641,667	703,652
販売費及び一般管理費合計	1,223,430	1,273,012
営業利益	320,429	287,674
営業外収益		
受取利息	3,241	2,981
受取配当金	92,935	76,955
貸倒引当金戻入額	—	285
その他	12,699	17,124
営業外収益合計	108,876	97,346
営業外費用		
支払利息	27,984	27,700
その他	3,615	469
営業外費用合計	31,599	28,170
経常利益	397,707	356,851
特別利益		
固定資産売却益	12,037	1,299
特別利益合計	12,037	1,299
特別損失		
固定資産除却損	85	2,050
特別損失合計	85	2,050
税金等調整前四半期純利益	409,658	356,100
法人税、住民税及び事業税	383,291	370,704
法人税等調整額	△100,700	△119,357
法人税等合計	282,590	251,346
四半期純利益	127,068	104,754
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	19	△510
親会社株主に帰属する四半期純利益	127,048	105,264

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年 4月 1日 至 2026年 6月30日)
四半期純利益	127,068	104,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	80,114	409,512
退職給付に係る調整額	95	—
その他の包括利益合計	80,209	409,512
四半期包括利益	207,277	514,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,257	514,777
非支配株主に係る四半期包括利益	19	△510

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当第1四半期連結会計期間より、従来、連結子会社であったホワイト・トランスポート株式会社は、連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。

なお、同社は持分法の適用による影響も軽微であるため、持分法適用の範囲からも除外しております。

(追加情報)

(和解の成立)

当社グループは元従業員の遺族より損害賠償金の支払いを求める訴訟を提起されておりましたが、2026年7月29日に和解が成立いたしました。なお、和解内容については秘密保持条項が含まれており、開示を控えさせていただきます。

また、本件による業績への影響につきましては、現在精査中であり影響額が確定し次第、適正に処理を行う予定であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	物流事業	不動産事業	印刷事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,511,662	487,633	1,930,849	7,930,145	130,007	8,060,153
セグメント間の内部売上高 又は振替高	784	391,376	927	393,087	41,664	434,752
計	5,512,446	879,009	1,931,776	8,323,232	171,672	8,494,905
セグメント利益又は損失(△)	622,726	451,642	△234,810	839,558	20,613	860,172

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の業務請負事業及び建築工事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	839,558
「その他」の区分の利益	20,613
セグメント間取引消去	21,120
全社費用(注)	△560,862
四半期連結損益計算書の営業利益	320,429

(注) 全社費用は、主に本社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	物流事業	不動産事業	印刷事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,928,154	476,396	1,905,192	8,309,743	125,008	8,434,751
セグメント間の内部売上高 又は振替高	310	389,616	494	390,421	37,454	427,876
計	5,928,465	866,012	1,905,686	8,700,164	162,463	8,862,627
セグメント利益又は損失(△)	701,219	458,877	△310,551	849,544	17,655	867,200

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の業務請負事業及び建築工事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	849,544
「その他」の区分の利益	17,655
セグメント間取引消去	20,127
全社費用(注)	△599,653
四半期連結損益計算書の営業利益	287,674

(注) 全社費用は、主に本社の管理部門に係る費用であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	326,359千円	343,229千円